

令和4年度 神戸市政策会議 概要

開催日時	<p>令和4年9月6日（火）15時00分～15時35分</p> <p>令和4年12月26日（月）10時20分～10時50分</p> <p>令和5年1月5日（木）14時45分～15時00分</p>
出席者	<p>市長、副市長、市長室長、企画調整局長、企画調整局副局長、企画調整局政策課長、行財政局長、行財政局財務課長、福祉局長、福祉局副局長、福祉局政策課長、福祉局保護課長、福祉局高齢福祉課長</p> <p>※1、福祉局障害者支援課長※2</p> <p>※1…9/6のみ ※2…12/26、1/5</p>
議 題	和光園のあり方、生活困窮者への支援、計画相談支援導入率向上
提案概要	<p>《和光園のあり方》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間活力導入の検討およびそれに伴う条例改正を行い、必要な施設改修を実施する。 <p>《生活困窮者への支援》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度予算において、くらし支援窓口・家計改善支援事業の体制強化、生活に困窮する若者の相談支援を行う NPO 等への助成、更生センターの施設改修・居室の個室化を実施する。 <p>《計画相談支援導入率向上》</p> <p>計画相談支援が利用者に十分に行き届くよう、下記の集中的取り組みにより人材確保及び体制強化を図る。</p> <p>(1) 相談支援専門員の人材確保</p> <p style="padding-left: 2em;">現在の「神戸市相談支援事業所人材確保支援費補助金」事業を拡充し、新たな相談支援専門員の人材確保を図る。</p> <p>(2) 相談支援専門員定着促進にかかる支援金事業</p> <p style="padding-left: 2em;">相談支援専門員として相談支援事業所に勤務した期間が通算して5年以内の者に対して、給付金を支給し、職員の相談支援事業への定着・キャリアアップを図る。</p> <p>(3) 障害児における計画相談支援の導入促進事業</p> <p style="padding-left: 2em;">障害児が初めて計画相談支援を利用する場合、当該支援を実施した相談支援事業所に対して、補助金を支給し、計画相談支援の導入促進を図る。</p>

<p>会議結果 (主な意見 等を含む)</p>	<p>全体の方向性については了。</p> <ul style="list-style-type: none">・コロナ禍以前と比べて、くらし支援窓口の新規相談件数は増加しているほか、家計改善支援事業のニーズも高まっており、体制強化が必要である。・長引くコロナ禍の中、いずれの相談窓口にも繋がっていない生活困窮者の孤立（特に10代～20代の若者）が懸念される。・更生センターについては、昭和56年10月の完成から築40年以上が経過し、施設が著しく老朽化している。・本市では、障害者やその家族の相談に応じて適切なサービス等利用計画の作成を行う「相談支援専門員」が不足しており、障害福祉サービス利用者のニーズに対して十分に対応できていない。・相談支援専門員の人材不足を解消するため、さらなる人材確保策が必要である。・特に障害児の計画相談支援導入率は、他都市と比べても低水準（約11%）となっており、新たな取組みを進める必要がある。・障害者に優しい街であるためには、相談支援員の充実は不可欠。
---------------------------------	--